令和 5 年 5 月のおたより

今月の家族会は、以前からお願いしていた M 君（43 歳）自身の体験談です。彼は 3 年前に今のグループホームで自立生活を始めました。東京に生まれ、その後お父さんの仕事の関係で海外で生活、アメリカの高校を卒業後に大学進学のため帰国しました。大学在学中に不安神経症と診断、以後診療を受けながら 32 歳までひきこもり生活を送ることになります。

33 歳で自立支援センターに入所し、B 型就労施設やグループホームの職員として 1 年半を過ごします。この頃より処方薬濫用が原因で感情コントロールができなくなり、人間関係のトラブルを起こして退所することに。その後アルコール依存も加わり、依存症リハビリ施設の館山ダルクに一時期入所しました。現在は断酒会に通い、内省的な生活を送りながらも、就労活動のため若者サポートステーション（木更津）に行っています。

当日の家族会では、これまでご本人が過ごしてきた人生を振り返りつつ、貴重な体験を語って下さいます。人前で話すことはけして得意ではありません。まして、自分のつらい過去をお話しするのは誰しもためらうもの、それでも何かのお役に立てるならと意を決してくれました。今頃まだ一生懸命自室で体験談を整理して苦しんでいるかもしれません。「いやなら無理しなくていいんだよ」と言うと、「大丈夫です」と言ってくれました。

彼の成長を心から願っていきたいと思います。

＜5 月度学習会＞

・日時：5 月 27 日（日）13：30～　（菜の花ホール）

・「当事者体験」

・グループミーティング

参加資格:ひきこもり当事者およびそのご家族、または支援者に限らせて頂きます。
参加希望者はあらかじめご連絡下さい。090-2335-1338 加藤＝ショートメール可